

令和7年度当初予算 概要

令和7年2月
教育委員会

1 令和7年度 予算規模

(1)当初予算ベース

(単位:百万円)

	令和7年度 当初予算案(A)	令和6年度 当初予算(B)	増減 (A)－(B)
一般会計 (職員給与費を除く)	25,753	23,936	1,817
土地取得 特別会計	109	10	99
合計	25,862	23,946	1,916

(参考)職員給与費を含む

一般会計	77,192	75,253	1,939
土地取得特別会計	109	10	99
合計	77,301	75,263	2,038

(2)前倒し補正予算を含むベース

(単位:百万円)

	令和7年度 当初予算案(A)	令和6年度 当初予算(B)	増減 (A)－(B)
一般会計 (職員給与費を除く)	28,645	26,914	1,731
土地取得 特別会計	109	10	99
合計	28,754	26,924	1,830

(参考)職員給与費を含む

一般会計	80,084	78,232	1,852
土地取得特別会計	109	10	99
合計	80,193	78,242	1,951

教育委員会 R7年度の重点施策

教育委員会では、令和6年度に策定した「北九州市こどもまんなか教育プラン」で掲げる「こどもまんなかで質の高い教育環境の充実」に向け3つの^{アクション}**Action!**パッケージを進めます。

1 学校快適化パッケージ

『学校トイレ洋式化100%大作戦』

『学校エアコン設置加速化大作戦』

学校に携わるすべての人が健康で快適な学校生活を送り、ウェルビーイングを実現できるよう、小中学校トイレの全校洋式化及び小学校の理科室と中学校の美術室におけるエアコン設置率100%を3か年計画で整備を推進します。

2 体験活動パッケージ

『たいけん・まなび充実大作戦』

①「アラカルト方式」による校外の体験活動

②「こども文化パスポート」など夏休み等の取り組み

③「オンライン・ミュージアム・ツアー」（都市ブランド創造局）

をパッケージ化し、体験活動の機会と選択肢の充実を図ります。

3 先生応援パッケージ

『^{サステナ}Sustainable^{ティーチャー}Teacher大作戦』

学校教育の要である教職員の人材確保、業務環境整備、負担軽減を行う事業の展開により、教職員のウェルビーイングの向上を図ることで、持続可能で質の高い学校教育の実現を目指します。

1 学校快適化パッケージ

学校に携わるすべての人が健康で快適な学校生活を送り、ウェルビーイングを実現できるよう、小中学校トイレの全校洋式化及び小学校の理科室と中学校の美術室におけるエアコン設置率100%を3か年計画で整備を推進します。

新規 「学校トイレ洋式化100%大作戦」の推進

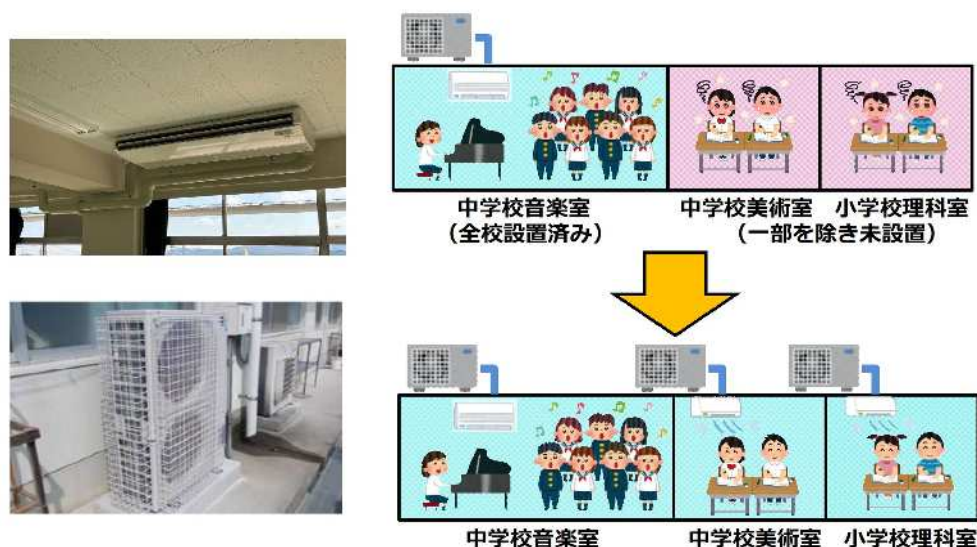
1,066百万円

小学校トイレの改修を継続するとともに、特に女子生徒が心身面で大きな変化を生じる中学校においても、全校洋式化を令和7年度から令和9年度までの3か年計画で整備を推進する。



新規 「学校エアコン設置加速化大作戦」の推進 31百万円

特別教室(小学校の理科室及び中学校の美術室)におけるエアコン設置率100%を令和7年度から令和9年度までの3か年計画で整備を推進する。



2 体験活動パッケージ

新規 「たいけん・まなび充実大作戦」の展開

教育：76百万円(③を含む：83百万円)

①「アラカルト方式」による校外の体験活動、②「こども文化パスポート」など夏休み等の取り組み、③「オンライン・ミュージアム・ツアー」（都市ブランド創造局）をパッケージ化し、体験活動の機会と選択肢の充実を図ります。

①「アラカルト方式」による校外の体験活動

各学校の実情や教育目標等に応じて、体験活動（の対象学年や行先）を自由に選択できる。

施設の一例

環境学習

- ・環境ミュージアム
- ・エコタウンセンター
- ・響灘ビオトープ

文化芸術

- ・美術館

郷土の歴史

- ・小倉城

探究学習

- ・いのちのたび博物館
- ・子ども図書館

平和学習

- ・平和のまちミュージアム
など



②「こども文化パスポート」など夏休み等の取り組み

夏休み等において「こども文化パスポート」の活用など既存事業の連携を進める。



③「オンライン・ミュージアム・ツアー」（都市ブランド創造局）

小学校4年生を対象に、デジタルを活用して、北九州市立美術館と学校をオンラインで結んで新たな美術館体験をする。

3 先生応援パッケージ

新規 サステナ ティーチャー 「Sustaina-Teacher 大作戦」の展開

合計 51百万円

学校教育の要である教職員の人材確保、業務環境整備、負担軽減を行う事業の展開により、教職員のウェルビーイングの向上を図ることで、持続可能で質の高い学校教育の実現を目指します。

・未来を担う教職員人材確保プロジェクト 10百万円

広報活動の強化、ペーパーティーチャー支援講座の開催、新規採用教員を対象とした奨学金返還支援の実施等を行う。



人材確保

持続可能で質の高い 学校教育の実現



負担軽減

・教職員のコミュAGE↑事業 3百万円

心理的・法的な視点を取り入れた保護者対応の研修を行うことで、保護者対応スキルを向上させ、教職員の心理的負担の軽減を図る。

・ADRモデル事業の導入等いじめ重大事態総合対策事業 5百万円

いじめに伴うトラブルについて、第三者の仲裁による解決を図るとともに、いじめ重大事態の適正な調査体制を整える等、総合的対策を行う。



業務環境整備

・リフレッシュルーム(ミモザルーム)整備事業 14百万円 ・学校トイレ洋式化100%大作戦 (一部再掲) 20百万円

学校に教職員向けのリフレッシュルーム(通称:ミモザルーム)を整備し、産前産後の就労支援や健康増進を図るとともに、トイレの環境改善を行い、ハード面から働きやすさをサポートする。



主要施策

新規

KitaQ Girls Tech プロジェクト事業

5百万円

技術者や研究者を志す女子児童生徒の可能性を応援するため、女子小中学生を対象に、キャリア情報や理工系の楽しさを体験できる機会等を提供する。

これから… 性別に関係なく、理工学スキルを持った人材の需要増

現状

- ◆ 専攻分野別・学生(学部)の男女割合 → 女性は「文高理低」の傾向
- ◆ 研究者に占める女性割合 → 諸外国に比べ低い傾向

「理系は男性」
の固定観念

ロールモデル
の不足

理工系に興味ある女子小中学生を増やす → 理工系分野への女性参画↑

- 先端技術の事業所見学
- 体験型ワークショップの開催

など

理工系分野への
興味を喚起

キャリアプラン
の見える化

- 女性活躍事例の紹介
- 進路やキャリアプランに関する相談会の開催

など

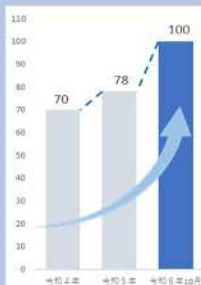
拡充

世界とつながる！ GLOBAL SCHOOL事業

16百万円

年々増加する帰国・外国人児童生徒の学校への円滑な受け入れを図るため、日本語指導等を実施するとともに、多様性を認め合い、ともに成長する教育活動に取り組む。

北九州市の
日本語指導
対象児童生徒は
1.5倍ペース
で増加中



- 帰国・外国人児童生徒教育センター校の設置
- 専任教員の配置

- 専任教員、日本語指導協力員による
- 日本語指導
- 適応指導

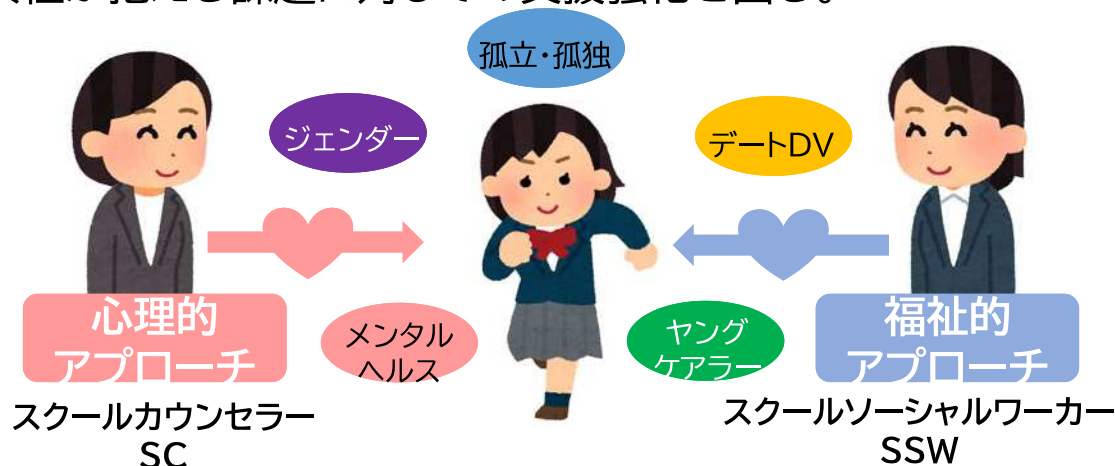
- ふれあい国際交流イベントの開催

- 帰国・外国人児童生徒教育推進協議会の設置・運営
- 専任教員の指導力向上研修

主要施策

新規 スクールカウンセラー・ ソーシャルワーカーfor Girls活用事業 10百万円

女性が抱える課題の支援に深い見識を持つ
スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを配置し、
女子児童生徒が面談しやすい体制を整備するとともに、
女性が抱える課題に対しての支援強化を図る。



新規 ネットいじめからこどもを守る事業 1百万円

ネットいじめ防止に児童生徒が主体的に取り組む風土づくり
のため、児童生徒の意識改革につながる取組を行う。

〈児童生徒主体のネットトラブル(いじめ)防止の取組〉
「中学校区ミーティング」の開催(イメージ)

テーマ: ネットで傷つかない・傷つけないために大切なことは?

A小学校

- ・家で使う時間・場所の
ルールを決める
- ・知らない人とやりとりは
絶対にしない
…etc

B中学校

- ・アカウントの
プライバシー設定をする
- ・自分だけでなく友達への
悪口も許さない・見過ごさない
…etc

C小学校

- ・言われても言い返さずに
相談する
- ・他人のことについて
書き込まない
…etc

“ネットトラブルから自分を仲間を守るための〇カ条”の策定

主要施策

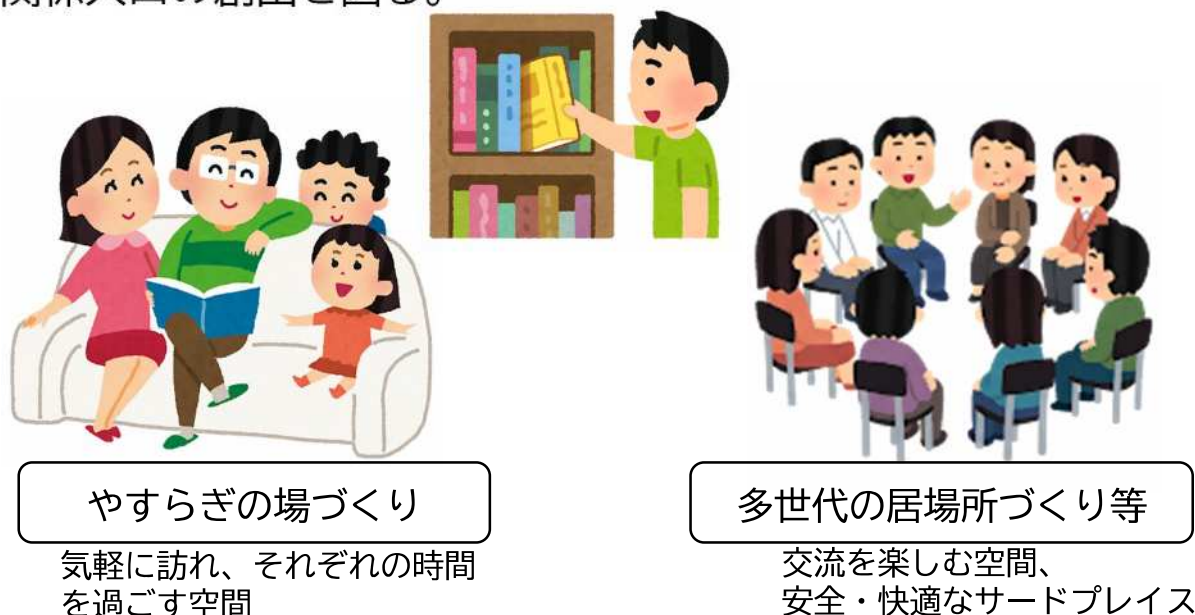
新規 スーパー・サステナ・ハイスクール推進事業 3百万円

北九州市立高等学校において、グローバル人材の育成及びアントレプレナーシップの醸成を図るため、起業家等による講演会の開催及び国内外への短期留学補助による多様な体験機会を提供する。



新規 中央図書館開館50周年記念事業 1百万円

開館50周年を契機に、エントランスホールを市民のリビングルームのような空間に模様替えし、多世代の居場所づくりや関係人口の創出を図る。



主要施策

拡充

給食食材価格高騰対応事業

820百万円

長引く物価高の中、子育て世帯の負担軽減の観点から、給食費の値上げ相当分の支援を引き続き行う。

(献立例)



シェフの
北キュー
ミツ星献立

「地場産物の活用」
「魅力ある給食の提供」
「旬の野菜や多様な食材
の活用」
が可能となる。



★児童生徒に人気のメニュー「牛肉のしぐれ煮どんぶり」

→地場産物や旬の野菜（市内産のたけのこ）や多様な食材（牛肉）を使用。

3 主な事業

「稼げるまち」の実現

●稼げる「人」を育む

新規 スーパー・サステナ・ハイスクール推進事業 3百万円

北九州市立高等学校において、グローバル人材の育成及びアントレプレナーシップの醸成を図るため、起業家等による講演会の開催及び国内外への短期留学補助による多様な体験機会を提供する。

「彩りあるまち」の実現

●彩りある「人」を育む

拡充 こどもまんなか教育プラン推進事業 2百万円

教職員同士の対話による一体感と相互理解を深めるためのワークショップ等を行うことで、「北九州市こどもまんなか教育プラン」の浸透・実践を図る。

新規 市立幼稚園閉園関係事業 5百万円

令和6年度をもって閉園となる鷹の巣幼稚園及び小倉南幼稚園において、閉園後の土地及び建物の利活用のため廃棄物の処理を行うとともに、引き続き使用可能な大型備品について市内小・中・特別支援学校へ運搬を行う。

新規 保護者一斉連絡システム 6百万円

スマートフォンアプリを利用し、休校等の緊急連絡を教育委員会から保護者へ一斉配信するシステムを導入する。

新規 KitaQ Girls Techプロジェクト事業 5百万円

技術者や研究者を志す女子児童生徒の可能性を応援するため、女子小中学生を対象に、キャリア情報や理工系の楽しさを体験できる機会等を提供する。

新規 リフレッシュルーム（ミモザルーム）整備事業 14百万円

教職員の育児と仕事の両立や健康増進、ウェルビーイングの向上を図るため、学校に教職員向けのリフレッシュルーム（通称：ミモザルーム）を整備する。（27校）

継続 未来を担う教職員人材確保プロジェクト 10百万円

教員不足の解消に向けて、教員採用に関する広報活動を強化するとともに、ペーパーティーチャー支援講座の開催や新規採用教員を対象とした奨学金返還支援制度の取組みを実施する等、教職員人材の確保に向けた取組を総合的に推進する。

新規 教職員の「コミュAGE↑」事業 3百万円

心理的・法的な視点を取り入れた保護者対応の教職員研修を行うことにより、保護者対応スキルの向上を図るとともに、教職員の心理的負担軽減によるウェルビーイングの向上を目指す。

新規 教師用教科書及び指導書の購入 143百万円

令和7年度中学校・特別支援学校中学部教科用図書の採択替えに伴い、教師用の「検定教科書」、「検定教科書用指導書」を購入する。

「彩りあるまち」の実現

新規	「たいけん・まなび充実大作戦」の展開	76百万円
	①「アラカルト方式」による校外の体験活動、②「こども文化パスポート」など夏休み等の取り組み、③「オンライン・ミュージアム・ツアー」（都市ブランド創造局）をパッケージ化し、体験活動の機会と選択肢の充実を図る。	
新規	全国市長会学校災害賠償補償保険事業	3百万円
	児童生徒や教職員等が学校管理下において発生した事故や災害により被る損害に対し、迅速かつ適正な補償を行うことで、関係者の経済的負担を軽減し、安全・安心な教育環境の維持を図るため全国市長会学校災害賠償補償保険に加入する。	
拡充	世界とつながる！GLOBAL SCHOOL事業	16百万円
	年々増加する帰国・外国人児童生徒の学校への円滑な受け入れを図るため、日本語指導等を実施するとともに、多様性を認め合い、ともに成長する教育活動に取り組む。	
新規	校外施設を活用した水泳学習事業	17百万円
	老朽化が進む学校のプール施設の維持管理にかかるコストの削減及び教員の負担軽減を図るため、プール施設が使用不能となった学校については校外施設を活用して水泳学習を実施するほか、思永中学校温水プールへの近隣校の水泳授業の集約化を試行実施する。	
新規	「学びの転換」推進事業	1百万円
	児童生徒が自らの課題解決へと向かうことができる授業への改善・充実に向け、児童生徒それぞれが主体となる「個別最適な学び」と同時に、多様な他者と学び合う「協働的な学び」との一体的な実施によって、探究的な学びへの転換を推進する。	
新規	特別支援教育の校内支援体制充実事業	56百万円
	特別支援教育にかかる支援の従事者を増加するとともに、校長の裁量で実情に応じた配置ができるようにするため、「特別支援学級補助講師」の一部を「特別支援教育学習支援員」に振り替え、特別支援教育の校内支援体制を充実させる。	
新規	「学校トイレ洋式化100%大作戦」の推進	1,066百万円
	小学校トイレの改修を継続するとともに、特に女子生徒が心身面で大きな変化を生じる中学校においても、全校洋式化を令和7年度から令和9年度までの3か年計画で整備を推進する。（令和7年度：小学校10校、中学校20校）	
新規	「学校エアコン設置加速化大作戦」の推進	31百万円
	特別教室（小学校の理科室及び中学校の美術室）におけるエアコン設置率100%を令和7年度から令和9年度までの3か年計画で整備を推進する。（令和7年度：小学校40校、中学校55校）	
継続	エアコン更新事業	171百万円
	学校の管理諸室の老朽化したエアコンを「再エネ100%北九州モデル」の第三者所有方式を一部活用しながら更新する。	
新規	令和7年度全国中学校体育大会運営補助	7百万円
	令和7年8月に本市において開催される「全国中学校体育大会第56回全国中学校卓球大会」に対して運営費を補助する。	
新規	数理の森ライブラリー事業	21百万円
	理工系分野への進路を目指す女子児童生徒を増やしていくため、理工系の楽しさを感じることができるような図書資料や情報を提供する等、理工系にフォーカスした図書室の環境を整備する。	
新規	北九州市立高等学校端末OS更新経費	4百万円
	北九州市立高等学校にて使用する校務系及び学習系端末のOSをWindows11へアップグレードを行う。	

「彩りあるまち」の実現

新規	中央図書館開館50周年記念事業	1百万円
	開館50周年を契機に、エントランスホールを市民のリビングルームのような空間に模様替えし、多世代の居場所づくりや関係人口の創出を図る。	
新規	中央図書館ミモザトイレ整備事業	2百万円
	開館50周年を契機に、中央図書館エントランスホールのトイレについて、女性目線を重視した改修を行い、居心地の良い空間を創出する。	
新規	八幡南分館バリアフリー化事業	11百万円
	エレベーター等のバリアフリー設備の設置検討を行い、高齢の方や障害のある方なども施設を利用しやすくなるよう、バリアフリー化を図るもの。	
新規	北九州市子ども読書プラン次期計画の策定	2百万円
	現行の北九州市子ども読書プラン（令和3年度～7年度）が終了するため、次期北九州市子ども読書プラン（第5次北九州市子ども読書活動推進計画）（令和8年度～12年度）を策定するとともに、その周知を図るもの。	
拡充	給食食材価格高騰対応事業	820百万円
	長引く物価高の中、子育て世帯の負担軽減の観点から、給食費の値上げ相当分の支援を引き続き行う。	

「安らぐまち」の実現

●生活基盤の「安心」を支える

拡充	学校施設老朽化対策事業	2,719百万円
	安全で安心な教育環境を整備するため、「北九州市学校施設長寿命化計画」に基づき、大規模改修（長寿命化改修）及び外壁改修などの老朽化対策を実施する。	

●子ども・子育ての「安心」を支える

新規	生命（いのち）の安全教育推進事業	1百万円
	発達段階に応じた系統的・計画的な性に関する指導を通じて、生命を大切にする考え等を身に付け、子どもたちが「性暴力の加害者・被害者・傍観者にならない」ことを目指すため、指導の充実を図る。	
継続	学びの多様化学校（不登校特例校）設置検討事業	1百万円
	不登校児童生徒や保護者のニーズ、有識者からの意見を踏まえ、本市においても「学びの多様化学校」設置に向けた検討をすすめる。	
新規	スクールカウンセラー・ソーシャルワーカー for Girls 活用事業	10百万円
	女性が抱える課題の支援に深い見識を持つスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを配置し、女子児童生徒が面談しやすい体制を整備するとともに、女性が抱える課題に対しての支援強化を図る。	
新規	ADRモデル事業の導入等いじめ重大事態総合対策事業	5百万円
	いじめに伴うトラブルについて、第三者の仲裁による解決を図るとともに、いじめ重大事態の適正な調査体制を整える等、総合的対策を行う。	
新規	ネットいじめから子どもを守る事業	1百万円
	ネットいじめ防止に児童生徒が主体的に取り組む風土づくりのため、児童生徒の意識改革につながる取組みを行う。	

「安らぐまち」の実現

継続	スクールカウンセラー活用事業（チーム学校） 不登校やいじめなど様々な悩みに関し、カウンセリングを通し、未然防止や早期発見・対応を図る、心の専門家であるスクールカウンセラーを学校へ配置する。	167百万円
継続	スクールソーシャルワーカー活用事業（チーム学校） 貧困や虐待・不登校等への対応を含め、児童生徒の問題行動等の背景にある家庭等の問題に対して、関係機関との連携を図りながら支援を行うため、「福祉の専門家」であるスクールソーシャルワーカーを配置する。	106百万円
継続	SNS相談事業 いじめを含む様々な悩みを抱える児童生徒の悩みや不安の解消を図るため、SNSを活用した相談体制を構築する。	10百万円
新規	北九州市立高等学校学生寮改修事業 北九州市立高等学校学生寮について、個別施設計画に基づき、改修等を実施する。	3百万円
拡充	コミュニティ・スクール、地域学校協働活動事業 地域と学校が連携・協働し、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えていくために、「コミュニティ・スクール」と「地域学校協働活動」の一体的な実施に向けた取組を進める。	28百万円

【教育委員会】 当初予算全体に関するお問い合わせ先

		担当課	電話番号
		担当課長	担当係長
		総務課	093-582-2352
		久保	本屋敷

【教育委員会】 主な事業に関するお問い合わせ先

	主要施策及び主な事業	担当課	電話番号
		担当課長	担当係長
新	スーパー・サステナ・ハイスクール推進事業	市立高等学校	093-881-5440
		増田	森
拡	こどもまんなか教育プラン推進事業	企画調整課	093-582-2357
		栗原	岡本
新	市立幼稚園閉園関係事業	学事課	093-582-2378
		高野	山住
新	保護者一斉連絡システム	教育情報化推進課	093-582-3445
		石川	廣瀬
新	KitaQ Girls Techプロジェクト事業	学校教育課	093-582-2368
		大石	上田
新	リフレッシュルーム（ミモザルーム）整備事業	教職員課	093-582-2715
		岡本・石本	河本
継	未来を担う教職員人材確保プロジェクト	教職員課	093-582-2372
		岡本	藤野
新	教職員の「コミュAGE↑」事業	教育センター	093-641-1775
		砂田	鷺崎
新	教師用教科書及び指導書の購入	学事課	093-582-2378
		高野	山住
新	「たいけん・まなび充実大作戦」の展開	企画調整課・学校教育課	093-582-2357 093-582-2368
		栗原・大石	岡本・上田
新	全国市長会学校災害賠償補償保険事業	指導企画課	093-582-2367
		浜崎	古川

	主要施策及び主な事業	担当課	電話番号
		担当課長	担当係長
拡	世界とつながる！ GLOBAL SCHOOL事業	学校教育課	093-582-2368
		武藤	桶舎
新	校外施設を活用した水泳学習事業	学校教育課	093-582-2368
		武藤	桶舎
新	「学びの転換」推進事業	学校教育課	093-582-2368
		武藤	桶舎
新	特別支援教育の校内支援体制充実事業	特別支援教育課	093-582-3448
		森永	田中
新	「学校トイレ洋式化100%大作戦」 の推進	施設課	093-582-2361
		有田	弓場
新	「学校エアコン設置加速化大作戦」 の推進	施設課	093-582-2361
		有田	岩武
継	エアコン更新事業	施設課	093-582-2361
		有田	岩武
新	令和7年度全国中学校体育大会 運営補助	生徒指導課	093-582-2369
		竹中	酒井
新	数理の森ライブラリー事業	次世代教育推進課	093-582-3447
		臼木	篠原
新	北九州市立高等学校端末OS更新経費	市立高等学校	093-881-5440
		増田	森
新	中央図書館開館50周年記念事業	運営企画課	093-571-1481
		藤原	田島
新	中央図書館ミモザトイレ整備事業	運営企画課	093-571-1481
		藤原	田島
新	八幡南分館バリアフリー化事業	運営企画課	093-571-1481
		藤原	田中
新	北九州市子ども読書プラン次期計画 の策定	子ども図書館	093-571-0011
		竹永	荒田
拡	給食食材価格高騰対応事業	学校保健課	093-582-2381
		中山	池田

	主要施策及び主な事業	担当課	電話番号
		担当課長	担当係長
拡	学校施設老朽化対策事業	施設課	093-582-2361
		有田	弓場
新	生命（いのち）の安全教育推進事業	学校教育課	093-582-2368
		武藤	上田
継	学びの多様化学校（不登校特例校） 設置検討事業	指導企画課	093-582-2367
		浜崎	古川
新	スクールカウンセラー・ソーシャル ワーカー for Girls 活用事業	生徒指導課	093-582-2369
		山中・辻	川崎・酒井
新	ADRモデル事業の導入等いじめ重大 事態総合対策事業	生徒指導課	093-582-2369
		中村	古賀
新	ネットいじめから子どもを守る事業	生徒指導課	093-582-2369
		山中	川崎
継	スクールカウンセラー活用事業 （チーム学校）	生徒指導課	093-582-2369
		山中	川崎
継	スクールソーシャルワーカー活用事業 （チーム学校）	生徒指導課	093-582-2369
		辻	酒井
継	SNS相談事業	生徒指導課	093-582-2369
		山中	川崎
新	北九州市立高等学校学生寮改修事業	市立高等学校	093-881-5440
		増田	森
拡	コミュニティ・スクール、地域学校 協働活動事業	次世代教育推進課 ・学校教育課	093-582-3447 093-582-2368
		臼木・大石	篠原・上田